\Box	曜	【9月】 行 事 予 定	下校時刻		曜	【10月】行事予定
1	月		15:15	1	水	体育祭
2	火		16:30	2	木	冬服移行期間開始
3	水	文化庁巡回公演 1350~ ご自由にご参加	16:15	3	金	体育祭予備日
4	木	授業公開日 1350~ てください。	15:15	4	土	
5	金		16:15	5		
6	H			6	贝	
7		資源回収(3年生)		7	义	生徒総会
8	贝	体育祭日課開始 拡大昼休み	15:15	8	水	3年オープンスクール
9	火	2年就職ガイダンス	15:55	9	木	
10	水		15:15	10	金	前期終業式
11	木	1-1全校研究会	15:55	11	土	
12	金	生徒会選挙	16:15	12		
13	土			13	月	スポーツの日
14		資源回収(予備日)		14	火	後期始業式 認証式
15	月	敬老の日		15	水	委員会
16	火	3年実力テスト	15:55	16	木	掃除講習会
17	水	1-2全校研究会 PTA本部役員会	15:15	17	金	
18	木		15:55	18	±	
19	金	拡大昼休み	16:15	19		
20	H			20	月	3年三者懇談会
21				21	火	
22	円	拡大昼休み	15:15	22	水	3年実力テスト
23	火	秋分の日		23	木	2 年職場体験
24	水	委員会	16:05	24	金	—
25	木	多治見市課題研究発表会(午前授業)	13:30	25	土	
26	金	体育祭総練習	16:15	26		
27	土			27	月	拡大昼休み
28				28	火	
29	円	体育祭総練習	15:15	29	水	生徒総会
30	火	体育祭前日準備	15:55	30	木	2年実力テスト
				31	金	冬服移行期間終了

ちょっと助けてくれるかな ありがとう!助かったよ!

親育ち4363たじみプラン事務局

残暑の中、それぞれの思いを抱えて、子どもたちが学校生活を再スタートしました。

私たちが誰かに「助けて」を伝えることの難しさは昨年度の小欄でも触れました。相手に受け入れてもらえないことへの恐れ、能力のなさやあきらめを告白する気がして、傷つくプライドの痛み。私たち、まして子どもたちにとって、そんな心の中を無防備にさらけ出すことは決して簡単ではありません。そう考えると「ちょっと助けてほしい」と、その子が言えることの値打ちに改めて気づきます。それは他者への信頼と心のエネルギーが増大した証であり、自立に向けた大きな一歩を踏み出した瞬間に他なりません。

夏休み明け、期待と不安の間で揺れているその子に、あえてごく簡単なことで「ちょっと助けてくれるかな」と声をかけてはどうでしょう。そうして、たとえいやいやだったとしても、応えてくれたら「ありがとう!助かったよ!」と朗らかに伝えます。できなくて、困っている状態は、決して恥ずかしくなんかないんだよ。つながって、乗り越えればいいんだ。今度は君の「助けて」を聴く番だ。大丈夫いつでも待っている。

こんなメッセージが、心に伝わり、少しずつエネルギーに変わっていくと信じます。

(教育推進課 家庭教育担当)